

令和3年度

公益財団法人新宮町文化振興財団 事業報告書

第21期

自 2021年4月1日
至 2022年3月31日

公益財団法人新宮町文化振興財団

令和3年度 公益財団法人新宮町文化振興財団事業概要

そぴあしんぐう開館20周年という記念の年でありましたが、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中で、一部の事業をやむなく公演中止もしくは延期の対応をとらざるを得ない状況となりました。

その上で、国及び福岡県、新宮町の方針を踏まえ、感染状況を勘案しながら、新宮町教育委員会社会教育課とも情報交換を密にとり、実施可能と判断した事業については、内閣府における「催物（イベント等）を開催する際の感染防止対策」および「劇場・音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（公益社団法人全国公立文化施設協会作成）」を遵守したうえで、来場者の皆様にもご理解とご協力を求めながら開催。長期にわたるコロナ禍の中で、様々な形で活動を制限され疲弊する地域の皆さんに、コロナ禍であっても文化芸術の鑑賞機会をはじめ、様々な分野での学ぶ機会、子どもたちの体験機会の確保に努めました。

ご来場、ご参加いただきました皆様をはじめ関係者の皆様には、少しでも安全で安心な環境の中で文化芸術や生涯学習活動に親しめるよう、様々な事項に積極的にご協力をいただき感謝いたします。今後も、心身の安らぎや癒しを感じていただきながら、日々の生活を前向きに豊かにお過ごしいただく一助となるよう、取り組んでまいります。

事業報告については、事業分野に沿って以下のとおりです。

（1）芸術・文化の普及及び振興

2事業について公演を延期したうえで開催。また3事業で通常キャパシティの半数以下の設定席数にて開催し、1事業につきましては開催見送りの対応をとらせていただきました。なお、「H ZETT Mピアノ独演会」にて、文化芸術振興費補助金（コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業）を受けました。

その他、詳細については別紙にて報告。

（2）地域住民の芸術文化活動の活性化促進

未就学児を対象とした「おでかけそぴあシリーズ」を3回開催。「そぴあマルシェ」では吹奏楽コンサートに加え、映画「千年火」を上映。

その他、詳細については別紙にて報告。

（3）学習活動の機会提供

地域住民参加型公演としてオリジナルミュージカル『パーパス！～森の王様と八人の子供たち～』を創作、上演。また、「そぴあスポット講座」を夏9講座、冬12講座、計21講座開催。

（4）その他目的を達成するために必要な事業

情報誌「そぴあまがじん」を年4回発行。広告枠を設け、一定の収入を獲得しています。アクティブ新宮にて町内へ全戸配布。

友の会「Club Sophia」へは、515名の入会がありました。